

4歳児 森組

梅雨の時期、ハサミや糊で笹飾りをつくって遊びました。四角い紙の角を切り落として丸くしたり、紙の端まで丁寧に糊を塗り広げて貼ったりと、少し難しいことにも挑戦しました。できた飾りを笹に飾ると、嬉しそうに何度も「私のあんなに高いところにある」「ぼくのエダマメ、これやで！」と話す姿がありました。7月7日には、七夕のあつまりがありました。自分たちがつくった笹飾りをどうやってつくったか知らせ合ったり、七夕の物語を見たりして、年中行事に親しみました。

梅雨が明けると一気に気温が高くなり、待ちに待ったプール遊びが始まりました。プールに行く前には色水や泡、水鉄砲などで遊びながら水に関わり、みんなで体操をするといよいよプールサイドに。最初は浅いところで水の心地よさを味わいましたが、慣れてくると、顔や体を水につけてみたり、いろいろな生き物になって遊んだりしました。また、みんなで深いところへも行ってみました。段階を踏みながら水と親しむ中で、友達の頑張っている姿に気付いて応援したり、友達の楽しむ姿に刺激を受けてやってみようとしたりする姿もあり、子どもたちの成長を感じました。2学期も、友達や先生といろいろなことに挑戦してみようとする気持ちを、大切に支えていきます。

イルカになって、ジャンプ！



「水遊びを しよう！」

「七夕の 飾りをつくろう！」

かどっこちゃん、
かどっこちゃん…
まあいいお豆ができたよ！



こんな顔のお豆にしてみん



バタ足をしよう
水が跳んできた！

「雨の日の園庭を
散歩しよう！」



水がたくさん くっついてるよ



いろんな形の
スタンプをしよう



折り目の線を
チョキチョキチョキ…



雨降り散歩をしました。水たまりに入ってみたり、築山に雨水が流れてできた川に気付いて不思議そうに見つめたりする姿が見られました。

